



[花き部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

5. 花色が黄白で巻きひげのないスイートピー新品種「岡山SWP4号」の育成

[要約]

花色が黄白色で、花弁の先端に浅橙色が入り、巻きひげがないスイートピー品種「岡山SWP4号」を育成した。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 野菜・花研究室

[連絡先] 電話086-955-0277

[分類] 技術

[背景・ねらい]

スイートピーには、さまざまな花色を持つ品種が存在するが、スイートピーの需要を喚起するためには、新たな花色の品種の開発が重要である。そこで、新たな花色を持つ新品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

1. 1999年に黄白色花品種「ステラ」と桃色花・無巻きひげ品種「岡山農試ピー1号」（愛称：シンフォニーチェリー）を交配し、得られた後代から個体選抜を行い、花色が黄白の品種を育成した。
2. 花弁の地色は黄白色であるが、旗弁上部に浅橙色が入るため、「ステラ」と明確に区別できる。花径は「ステラ」と同程度で、「ステラ」同様にフリルがある。1花房当たりの花数は「ステラ」より少ないが、4輪程度で安定している。花柄の長さは「ステラ」より短い、60cm程度を確保できる。葉の先端に巻きひげはなく、このため複葉対数が「ステラ」より多い（図1、表2）。
3. 開花促進に必要な種子冷蔵期間は、対照品種である「ステラ」より長い6週間である（表1）。
4. 12月～3月の切り花本数は、「ステラ」よりやや少ないが、株当たり20本程度を確保できる（図2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 巻きひげがない品種であるため、作業の省力化が期待できる。
2. 品種登録出願を申請中である。
3. 当面は岡山県のみでの普及を図り、県外への種苗の供給は行わない。
4. 「岡山SWP4号」の旧系統名は「36-2-2」で、「岡山SWP4号」の名前を付して品種登録出願（第32241号）したものである。



[具体的データ]

表 1 種子冷蔵期間が岡山 SWP 4 号の
ステム発生及び開花に及ぼす影響

品種	種子 冷蔵 期間 (週)	ステム 発生 節位 (節)	開花 節位 (節)	ステム 発生 株率 (%)	開花 株率 (%)
岡山 SWP 4 号	0	-	-	0	0
	3	16	19<	42	71
	4	14	17	71	96
	5	14	16	83	92
	6	12	12	100	100
ステラ (対照)	0	-	-	0	0
	3	14	15<	75	92
	4	11	12	96	100
	5	11	11	100	100
	6	9	9	100	100

注) ステム発生株率は15節目までに発生した株率、開花株率は20節目までに開花した株率を示す



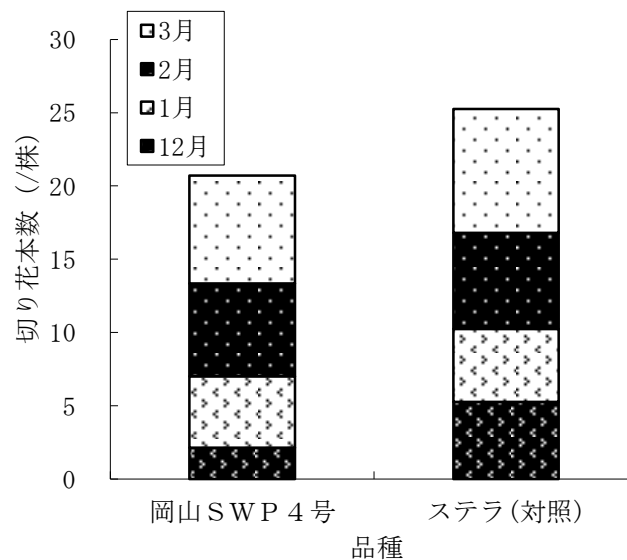
岡山 SWP 4 号

ステラ (対照)

図 1 岡山 SWP 4 号の花と葉

表 2 岡山 SWP 4 号の特性

品種	旗弁 上部の 色	旗弁 中央部 の色	翼弁 上部の 色	翼弁 中央部 の色	舟弁 上部の 色	舟弁 中央部 の色	花径 (cm)	花柄の 長さ (cm)	花柄の 太さ (mm)	複葉 対数 (枚)
岡山 SWP 4 号	浅橙	淡黄	淡黄	淡黄	浅緑黄	淡黄	5.4	58	4.2	6.7
ステラ	淡緑黄	淡緑黄	淡緑黄	淡緑黄	浅黄緑	淡緑黄	5.4	70	4.3	1.0

図 2 岡山 SWP 4 号の
時期別切り花本数

[その他]

研究課題名：岡山オリジナルフラワーの次世代品種の開発

予算区分：県単

研究期間：2013～2017年度

研究担当者：森義雄、土居典秀、森本泰史

関連情報等：1) [平成19年度試験研究主要成果、53-54](#)2) [土居・鴻野（1996）岡山県立農業試験場研究報告、14：41-47](#)

3) 森ら（2017）、品種登録出願 第32241号